

G121		食卓の栽培学と実習	
英名科目名	Cultivation and Farm Practice of Crops and Ornamentals on Dining Table		
大学名	京都大学		
連絡先	農学部学部教務掛 TEL:075-753-6436 FAX:075-753-6005		
担当教員	農学研究科 教授 中崎鉄也 農学研究科 准教授 中野龍平 農学研究科 助教 西村和紗、元木航、山崎 彬 元京都府立大学 和食文化研究センター 特任教授 山下満智子		
開講期間	2021年08月24日(火)～2021年08月27日(金)予定 1～6講時 3泊4日宿泊実習 本科目は全国の学生を対象としていることから、 コロナ禍の中で宿泊実習が困難と判断される状況 となった場合には実施を取りやめることがあります。 その場合は、7月中に告知することとします。		
開講形態	夏期集中	開講曜日・講時	
単位数	2	履修年次	全回生
会場	その他特記事項参照		
授業定員			
単位互換生定員	25	京カレッジ生定員	
試験・評価方法	評価基準及び達成度については、当該年度の農学部学生便覧記載の「評価基準及び達成度」による。		
超過時の選考方法	志望理由をもとに選考する。		
受講料			
別途負担費用	宿泊施設使用料および食費の実費を徴収(1万円程度)。負担費用の徴収は実習初日に行う。(食費は、朝食と夕食時に実施する調理実習の費用および昼の弁当代を含む。)		
その他特記事項	<p>本科目は京都大学農学研究科附属農場(京都府木津川市城山台4-2-1)で開講する3泊4日の宿泊実習である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学生の実験・実習を対象とする学生保険に加入していること。 ・農作業を行うので、作業に適した服装、帽子、長靴、タオルおよび着替え等を準備すること。 ・現地集合、現地解散とし、交通費は各自負担すること。 ・実習初日は午後1時(予定)から実習を開始するため、それまでに農場に集合すること。 ・初日の木津農場への来場と最終日の木津農場からの退場の際、必要があれば、京都大学農学部発着のスクールバスを利用することができる場合がある。(希望する際は、履修登録時にその旨を申し出て可否を確認すること) ・自家用車、二輪車(バイク)による来場は認めない。 ・実習開始までに実習に関する連絡をメールにておこなうので、登録したメールアドレスのメールを常に確認すること。 		
パッケージ科目			
低回数受講推奨科目			
講義概要・到達目標	<p>食卓に並ぶご飯や野菜、果物そして食卓を彩る花々たち。それらはどのようにして作られているのだろうか。食卓からの視点で、おもに食、健康、教育、環境などを学んでいる学生を対象に、講義と実習を通じて農作物の栽培について理解するとともに、食卓にならぶ前の農作物の生育の姿を学ぶ。</p> <p>本科目は、先進的な農業施設や設備を整備した本学附属農場(木津農場)で開講する宿泊実習であり、栽培実習により農作物の生産について学ぶとともに、その農作物を収穫して食材として用い、調理実習により料理した夕食や朝食を食するものであり、農作物の栽培、収穫、調理、食の一連の実習により食についての理解を深める。また講義により、未来の豊かな食を目指したグリーンエネルギーファームについて学び、先端的な農学研究にもふれる。さらに、遺伝子組換え作物について学び、その「食」への評価について自ら判断</p>		

する力を養う。一方、食や農業に関連するテーマについて、ファシリテーションによるグループディスカッションを行い、その議論のなかでコミュニケーション能力や考える力、発想力などを引き出す。	
講義スケジュール	
1日目 ガイドンス(農場教員)、〔講義〕グリーンエネルギーファーム概論(中崎)、調理実習(山下)、農学研究紹介I(山崎)	
2日目〔講義・実習〕果樹の栽培学と実習(中野):果物の栽培学:開花から果実の成熟、果実成分とおいしさ、食味試験(ブドウやナシはどこに実がなるの?おいしい果物の秘密、さあ、果樹園に行こう!)、〔講義〕農産物の貯蔵と流通(中野)、〔講義〕スマート農業(未定)、調理実習(山下)、農学研究紹介II(西村)	
3日目〔講義・実習〕野菜の栽培学と実習(山崎):耕起・畝立て・定植(なぜ畑を耕すの?品種によって種まきや植付けの時期や適地が違うのはなぜ?さあ畑を耕して野菜の苗を植えよう!)、〔講義・実習〕イネの栽培学と実習(西村):イネの一生・水田生態系の特徴・稲刈り(種まきからお米へ、田んぼの不思議、雑草は稲の大敵、さあ田んぼに入ろう!)、調理実習(山下)	
4日目〔講義・実習〕花卉の栽培学と実習(元木):花卉の繁殖、育苗、鉢栽培(切花の花持ちはなぜ良くなるの?鉢の水やりと肥料はどうすればいいの?花を咲かせる季節の力、さあ花の苗を増やそう!)、〔講義〕遺伝子組換え作物とゲノム編集(中崎)、グループディスカッション(農場教員)、調理実習(山下)、試験、掃除・後片付け、解散	
教科書	授業でプリントを配布。
参考書	授業中に紹介する。